

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2004-72548(P2004-72548A)

【公開日】平成16年3月4日(2004.3.4)

【年通号数】公開・登録公報2004-009

【出願番号】特願2002-230754(P2002-230754)

【国際特許分類第7版】

H 03 F 3/189

【F I】

H 03 F 3/189

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月2日(2005.8.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

信号を増幅して出力する増幅器と、

前記増幅器の出力に接続された第1の整合回路と、

前記第1の整合回路の出力に接続されたスイッチと、

前記スイッチに接続された複数の整合回路とを具備して成り、

前記スイッチのオン・オフ動作により前記第1の整合回路の出力信号が前記複数の整合回路のいずれか1つに入力されることを特徴とする高周波増幅器。

【請求項2】

請求項1において、

前記第1の整合回路の出力インピーダンスは50__より大きく200__以下であることを特徴とする高周波増幅器。

【請求項3】

信号を増幅して出力する増幅器と、

前記増幅器の出力に接続された第1の整合回路と、

前記第1の整合回路の出力に並列に接続された複数の整合回路とを具備する高周波増幅器であつて、

前記高周波増幅器の動作周波数帯、または、動作通信システムに応じて、前記第1の整合回路の出力信号は前記複数の整合回路のうちいずれか1つの整合回路に入力され、前記第1の整合回路の出力信号は、前記複数の整合回路のうちの前記1つの整合回路以外の整合回路の入力において反射され、ほとんど入力されないことを特徴とする高周波増幅器。

【請求項4】

請求項3において、

前記第1の整合回路の出力インピーダンスは50__より大きく200__以下であることを特徴とする高周波増幅器。

【請求項5】

請求項1または2において、

前記スイッチは、PINダイオード、FETスイッチ、または機械的スイッチのいずれかであることを特徴とする高周波増幅器。

【請求項6】

請求項 1 ないし 5 のいずれかにおいて、

前記增幅器は、前記高周波增幅器の動作周波数帯、または、動作通信システムに応じてその特性が変わるように制御されることを特徴とする高周波增幅器。